

感染症発生動向調査事業に基づく病原体検索および分析に検体を提供された方へ

当所では、感染症発生動向調査事業に基づき、病原体の検索および分析を行っています。提供された検体の検査結果から得られた病原体情報は、感染症法の届出基準に基づき報告され、報告数は国立感染症研究所感染症情報センターのインターネットホームページ（外部サイトにリンクします）に公開され、広くご覧いただけます。

大阪府内（堺市および一部の中核市を除く）の医療機関で、感染症法に規定された、1類から5類に分類される疾患の疑いがあると診断された方の検体は、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所に送られ、各疾患関連の検査が実施されています。

本事業でご提供いただきました検体や情報及び分離した菌株、ウイルス株につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました検体や分離菌株、ウイルス株の情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

●研究課題名

結核菌の遺伝的多様性による結核感染リスクの要因究明および空間疫学研究(1812-01-4)

●研究期間

令和5年4月1日～令和8年3月31日

●検体採取期間

平成24年1月1日～令和8年1月31日

●研究責任者

微生物課主任研究員 山本香織

●研究概要

本研究では、国内で最も結核罹患率が高い大阪市を対象にし、結核分子疫学調査から推定された感染伝播の実態を、社会的属性が同質のより身近な地域単位（社会地区類型）に基づいて分析し、都市部の結核感染伝播と居住者の社会的背景の関連性を解明することを目的とします。

●研究に用いる試料、情報の種類

試料：菌株

疫学情報：年齢、性別、出生国、菌株分離年、結核登録年月日、発症時の症状、症状出現から患者登録までの期間、患者発見の経緯、再発の有無、病型分類、培養検査結果、塗抹検査結果、薬剤感受性、感染源、居住地および勤務地の座標値、職業

●外部への試料・情報の提供

試料：菌株

疫学情報：年齢、性別、出生国、菌株分離年、結核登録年月日、発症時の症状、症状出現から患者登録までの期間、患者発見の経緯、再発の有無、病型分類、培養検査結果、塗抹検査結果、薬剤感受性、感染源、居住地および勤務地の座標値、職業

対応表は、当所の匿名化処理担当者が保管・管理します。

●共同研究機関

大阪市保健所 小向 潤・大阪市立大学 和田崇之・長崎県立大学 竹内昌平

東北大学 中谷友樹・山形県衛生研究所 瀬戸順次

ご提供いただきました検体や情報が検査以外の研究に利用される事を好まれない方は、遠慮なく下記の研究企画課までご連絡ください。研究対象から除外します。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

また上記研究課題に関するご質問等につきましても、下記の研究企画課にご相談ください。

「お問い合わせ先」

大阪健康安全基盤研究所 研究企画課 電話番号：06-6972-1321 ファクス番号：06-6972-2393